

科目	日本史研究	単位数	2	学年	3	学級	全	学科	全
----	-------	-----	---	----	---	----	---	----	---

学習の到達目標	史料を解読し、歴史的事実、背景、文化などを読み解く力を養成し、歴史の理解をより深める。
使用教科書 副教材等	教科書:「詳説 日本史 B」 山川出版社 副教材:「新詳 日本史図説」 浜島書店

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前期	4	第1部 原始・古代 ・ 統一国家の形成	小国の分立から貴族政権の展開までの基本的史料を解読し、実証的に歴史的事実を理解する。
	5	・ 律令国家の展開  ・ 貴族政権の展開	
	6	第2部 中世 ・ 武家政権の成立	
	7	・ 大名領国の形成	鎌倉幕府の成立から戦国大名の分国法までの基本的史料を解読し、実証的に歴史的事実を理解する。
	8		
	9	第3部 近世 ・ 封建社会の確立	南蛮人の渡来から鎖国政策の動揺までの基本的史料を解読し、実証的に歴史的事実を理解する。
	10	・ 封建社会の動揺  第4部 近代・現代	
	11	・ 近代国家の成立	
	後期	12	・ 近代日本とアジア ・ 現代世界と日本
1			
2			占領政策から1970年代までの基本的史料を解読し、実証的に歴史的事実を理解する。
3			

評価の観点及び評価の方法	関心・意欲・態度	我が国の歴史に対する興味、関心が高まっているか。主体的、意欲的に学習に取り組んでいるか。
	思考・判断・表現	我が国の歴史を連続的に捉え、今に繋がることを認識できるか。
	資料活用の技能	史料及び資料を解読し、考え方を身につけているか。また、考察過程や結果を適切に表現できるか。
	知識・理解	歴史の基本的な事柄を総合的に理解し、その知識を身につけているか。それぞれの時代の特徴を理解しているか。
	評価方法	考查(第1回～第3回)と第4回考查にかわるレポートが70%とし、平常点 30%とする。

担当教諭から	史料を読んで、そこから何が分かるか、どう考えるかが問題です。歴史はお話ではなく、歴史的事実と考えられることの積み重ねなのです。一緒に史料を読んでいきましょう。
--------	---